



六郷

～元気に輝いて～

令和5年度
第49号
2023. 11.10

よりよい活動にするために意見を出し合いました！～ 特別活動授業研究会 ～

6日に、南教育事務所指導主事の小田長早苗先生をお招きして、1年松組と4年松組で特別活動の研究授業（学級活動）が行われました。学級活動の中で、今回は2クラスともに話し合い活動（学級会）を行いました。学校では話し合い活動（学級会）を通して、学級の一員として身近な問題に関心を持ち、話し合いに積極的に参加することで学級での生活をよりよくしていこうとする自主的、実践的な態度を育てています。

【1年松組「もっとなかよくなろう会をしよう！」】

クラスの仲間ともっともっと仲良くなりたいたいという提案のもと、「どんな遊びをするか」「仲良くするための工夫は」という2つの内容について話し合いました。小学校に入ってまだ半年あまりの子どもたちですが、自分の意見をしっかりと理由をつけて話す姿が見られとても感心しました。園小連携で、この授業を参観していたわくわく園の二人の先生方（年長さん担当）からも、はきはきと大きな声でしっかりと話すことができる1年生がすばらしいとのお褒めの言葉をいただきました。

司会や黒板書記の子どもたちの頑張りや、もう上学年の子どもたちのよう。その仕事ぶりは、他の子どもたちのお手本になるものでした。このような話し合い活動を積み重ねていくことで、クラスのまとまりがさらによくなっていくのではないかと期待がふくらみました。



【4年松組「10才を祝う会をしよう！～感謝を伝え、楽しい思い出を作る～】

10才を祝う会を控えている4年生は、「楽しい思い出」と「感謝の思い」をキーワードに、どんな会にするかについて話し合いました。学級会を準備してくれた計画委員の子どもたちが頑張ってくれたことで、分かりやすい議事の進行と話し合いの内容が一目で分かる黒板への掲示がなされており、さすが4年生と感心させられました。

意見を発表しようと挙手する子どもたちも多く、たくさんの意見を聞くことができました。このように活発に話し合い活動を進めていくことで、実際に行われる「10才を祝う会」のイメージが子どもたちの中で共有化されていたことは間違いありません。今後、話し合いの結果、決定した内容に向かって、4年生は一丸となって取り組んでいくことでしょう。12月の「10才を祝う会」は、大いに期待できそうです。

